

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月2日		(月)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	車両整備業務							
	発生場所	整備工場						2020/10/6	2020/10/6
	作業主管G	資材グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/9/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	148
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
1	金属ガラ	B 01	D	A	3 m ³	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無	
2	ケーブル類	B 08	D	A	2 m ³	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無	
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0006
				2020/10/6
調整後保管日時		2020年11月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 8:05	3 m ³			1
	2	1	ケーブル類③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 8:05	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年11月2日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	車両整備業務								
	発生場所	整備工場					2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6	
	作業主管G	資材グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/9/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	148		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	3 m ³	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0007
				2020/10/6
調整後保管日時		2020年11月2日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 9:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/10/13	2020/10/13	2020/10/13			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/13	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	046		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	雑不燃	B	10	D	A	2 m³	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
2						m³				
3						m³				
4						m³				
5						m³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0009
				2020/10/14
調整後保管日時		2020年11月2日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑不燃 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 10:20	1.5 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0010
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年11月2日		(月)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/10/6	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	036			
	G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③						
		1	不燃(電池)	B	10	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無
		2	不燃(ビン)	B	10	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無
3							m ³				
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による 保管日時変更の場合 全日9:00以降希望します。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	電池 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 10:25	0.3 m ³			1
	2	1	ビン ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 10:25	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/1	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 005			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	缶	B	10	D	A	3 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による
保管日時変更の場合 10/7以外希望ですが、その他として全日9:30以降希望します。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0011
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	缶③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 9:40	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/9/17	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	334		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	缶	B	10	D	A	4 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0012
調整後保管日時				2020年11月2日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	缶 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 9:50	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/9/15	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	005		
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	ビン	B	10	D	A	1 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0013
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビン③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 10:30	0.5 m ³			1
	2	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 10:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0126

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	小口工事								
	発生場所	5.6号機排気筒			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/5	測定者		測定器名	シンチレーションサーベイメータ	管理番号 F1-SC-091			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	塗料缶(空間)	B	01	D	B	0.5 m ²	12.1 μSv/h	3.09 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0014
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塗料缶(空間)③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 11:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0014

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0015
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月2日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク設置工事								
	発生場所	地下貯水槽 i ~ iii エリア					2020/10/7	2020/10/7	2020/10/7	
	作業主管 G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/9/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-38		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	防災シート	B	10	W	B	3 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2	塩ビ管	B	05	W	B	2 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	防災シート ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 8:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事								
	発生場所	タンクヤード B南エリア西側 (グリッドNo. GM-29)			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/10/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-136			
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0016
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/11/2 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事								
	発生場所	タンクヤード(GR-26西)			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/9/16	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号			
							F1-ICW-005			
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ホームナート他保温材	B	06	D	B	5 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0017
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ホームナート他保温材 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事								
	発生場所	タンクヤード B南エリア西側 (グリッドNo. GM-29)			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/10/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-136			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率			
		①	②	③						
1	アスファルトガラ	B	09	D	B	5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0018
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		アスファルトガラ ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2020/11/2 10:00	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ欄															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年11月2日	(月)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事									
	発生場所	タンクヤード(GR-26西)			2020/10/6	2020/10/6	2020/10/6				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/9/16	測定者	測定器名		電離箱測定器	管理番号				
							F1-ICW-005				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β-α 汚染の有無				
							β+γ 線量率				
メ モ	1	板金・金属類	B	01	D	B	2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	2	アルミ入りコーキング容器	B	10	D	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	3	防災シート	B	10	D	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0019
				2020/10/7
調整後保管日時		2020年11月2日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	板金・金属類 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 10:10	1.5 m ²			1
	3	1	防災シート ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/2 10:10	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 状態	02 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
				01 乾燥、W:湿気有	02 状態			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0020
				2020/10/8
調整後保管日時		2020年11月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2020/10/8	2020/10/8	2020/10/8	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/9/23	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃:コンガラ	B	02	D	A	5 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/11/4 8:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0021
調整後保管日時				2020/10/8
2020年11月4日				9:00
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)				2020/10/8	2020/10/8	2020/10/8		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/9/23	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃:コンガラ	B	02	D	A	5 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/11/4 9:15	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業 主 管 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月4日	(水)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	入退域管理棟2建替工事									
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)			2020/10/8	2020/10/8	2020/10/8				
	作業主管G	建築設備建設グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2020/9/23	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号				
							F1-ICWBL-97				
G	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃:コンガラ	B	02	D	A	5 m ²	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0022
				2020/10/8
調整後保管日時		2020年11月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/11/4 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事								
	発生場所	Cエリア (GN-28・29) (GO28)				2020/10/8	2020/10/8	2020/10/8		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/8/26	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	不燃物(アスファルトガラ)			① B 09 ② D ③ A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	11	—	0030
調整後保管日時				2020年11月4日 8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/11/4 8:40	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
①	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
②	C 難燃物		01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②	D 伐採木		状態 D:乾燥, W:湿気有		履歴		
					A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業主管理	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G5エリア			2020/10/8	2020/10/8	2020/10/8			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/9/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-116		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	難燃物その他(ポリウレア)	C	04	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0031
				2020/10/8
調整後保管日時		2020年11月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(ポリウレア) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/4 8:00	4.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体廃保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	G5エリア					2020/10/8	2020/10/8	2020/10/8	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-116
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	① ② ③									
1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他)	B	12	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0032
				2020/10/8
調整後保管日時		2020年11月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他)③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/4 9:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリプレイス								
	発生場所	G5エリア					2020/10/8	2020/10/8	2020/10/8	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-116	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	塩ビ管	B	05	D	A	3 m	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニル類(ポリ管)	A	02	D	B	2 m	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	3						m			
	4						m			
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0033
				2020/10/8
調整後保管日時		2020年11月4日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-53	
2		ICW	F1-ICW-205	
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩ビ管 (→H) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/4 10:30	3 m			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニル類(ポリ管) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/4 10:30	2 m			2
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニル類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却									
	発生場所	1F構内				2020/10/9	2020/10/9	2020/10/8			
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/9/16	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-155		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	既設配管	B	03	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	2.5 mSv/h
	2	既設機器	B	03	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	2.5 mSv/h
3	既設PE配管	C	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	2.5 mSv/h	
4						m ²					
5						m ²					
キャスク表面の線量率は2019 ZK-02789(0.3mSv)											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0035
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月4日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02789)	5 μSv/h	250 μSv/h	250 μSv/h	エリアW1	2020/11/4 11:10	6 m ³		ZK-02789	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	上記物品は6m3コンテナ1基に収納。
----	--------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
③	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
④	D	伐 採 木	01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0036
調整後保管日時				2020年11月5日 8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月5日 (木)		8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	G5エリア				2020/10/9	2020/10/9			
	作業主管G	土木水対策設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
						F1-ICWBL-116				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他)	B	12	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 8:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	G4北エリアリプレース							
	発生場所	G5エリア				2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9	
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-116	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
1	塩ビ管	B	05	D	A	3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2	プラスチック・ポリ・ビニール類(ポリ管)	A	02	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0037
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2		ICWBL	F1-ICWBL-53	
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩ビ管 (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 8:30	1.5 m ²			2
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(ポリ管) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 8:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05	—
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G4北エリアリブレース									
	発生場所	G5エリア				2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-116		
	G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	フランジタンク付属品(ボルトナット他)	B	12	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
2						m ³					
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0038
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品(ボルトナット他) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 9:15	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	9:30	承認	審査	作成												
	作業件名	G4北エリアリプレイス																		
	発生場所	G5エリア				2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9												
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-116												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	フランジタンク付属品(ボルトナット他)	B						12	D	A	5	m ³	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h		
		2																		
		3																		
		4																		
5																				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0039
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品(ボルトナット他) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 9:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0040
調整後保管日時				2020/10/9
調整後保管日時				2020年11月5日 10:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理	保管希望日時	2020年11月5日 (木)		10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G4北エリアリブレース									
	発生場所	G5エリア									
	作業主管G	土木水対策設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-116			
	G記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③						
		1	雨樋、角パイプ他	B 01	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
		2					m ²				
3						m ²					
4					m ²						
5					m ²						
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雨樋、角パイプ他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:40	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)								
	発生場所	5号機 屋上 ホットラボ給気ユニット					2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9	
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-3		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物その他(空調フィルタ)	B	10	D	A	9.7 m ²	0.3 μ Sv/h	0.4 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0042
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(空調フィルタ) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 9:30	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0043
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)								
	発生場所	5号機 屋上 ホットラボ給気ユニット					2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9	
	作業主管G	1～6号機機械設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/6	測定者			測定器名	ICWBL			
					管理番号	F1-ICWBL-3				
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙・ウエス類	A	01	D	A	0.8 m ²	0.3 μSv/h	0.4 μSv/h	無
	2	可燃物その他	A	04	D	A	0.2 m ²	0.3 μSv/h	0.4 μSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 9:30	0.5 m ²			1
	2	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 9:30	0.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メモ欄											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0044
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B								
	発生場所	#2/R/B南側ヤード					2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9	
	作業主管G	2号構台設置PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/9/15	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-131	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	D	A	3 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2	チガヤシート	A	04	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無
3	サニーホース	B	05	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2		ICWBL	F1-ICWBL-53
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:00	2 m ³			1
	2	1	チガヤシート ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:00	1 m ³			1
	3	1	サニーホース ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:00	0.2 m ³			2
									m ³			
									m ³			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業主管理	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却									
	発生場所	1F構内				2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9			
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/9/24	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-155	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	① ② ③										
	1	PE配管	C	04	D	B	5 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m				
3						m					
4						m					
5						m					

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0045
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-53	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	PE配管④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	D	伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月5日	(木)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却								
	発生場所	1F構内			2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9			
	作業主管G	地下水対策設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/9/24	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-155			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	PE配管	C	04	D	B	5 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0046
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-53	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	PE配管④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 11:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0126

作業主管理	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	小口工事								
	発生場所	6号機 原子炉建屋 1階 大物搬入口					2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2020/9/18	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-127	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
入欄	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0047
調整後保管日時				2020年11月5日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		金属ガラ ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 9:50	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0126

作業主管理	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	小口工事									
	発生場所	6号機 原子炉建屋 1階 大物搬入口					2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/10/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-126	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	① ② ③										
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0048
調整後保管日時				2020年11月5日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	校番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:10	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業主管理	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置							
	発生場所	増設焼却炉建屋					2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/10/8	測定者		測定器名	NaIサーベイメータ		管理番号	F1-SC-135
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	塩化ビニール類	B 05	D	B	1 m ³	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
	2	不燃物その他	B 10	D	B	3 m ³	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
メモ	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0049
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 8:20	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄	
-----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋						2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9
	作業主管G	共用機械設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/10/8	測定者			測定器名	NaIサーベイメータ		管理番号	F1-SC-135
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
2	保温材	B	06	D	B	3 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0050
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:00	1 m ³			1
	2	1	保温材③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:00	2 m ³			1
	3	1	不燃物その他③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0128

作業主管理	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	Sub-ALPS配管他撤去工事							
	発生場所	G5タンクエリア					2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/10/5	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-149	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	不燃物その他(PE管)	B 10	D A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	不燃物その他(雑不燃)	B 10	D A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
メモ	3	不燃物その他(FRP)	B 10	D A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4				m ²				
	5				m ²				
No.1:ソケット付PE管(溶着接合により分離不可)、No.3:金属部あり									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0051
				2020/10/9
調整後保管日時		2020年11月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メモ	1	1	不燃物その他(PE管) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:30	5 m ²			1
	2	1	不燃物その他(雑不燃) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:30	2 m ²			1
	3	1	不燃物その他(FRP) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 10:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014604 - 0004

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0052
				2020/10/12
調整後保管日時		2020年11月5日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月5日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	増設雑回廃棄物焼却設備ケーブル布設工事								
	発生場所	双葉通り			2020/10/9	2020/10/9	2020/10/9			
	作業主管G	電気設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/8/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-273		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	鋼材他	B	01	D	B	4 m ²	2 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容				
測定日	2020年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鋼材他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/5 8:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0054
調整後保管日時				2020年11月6日 8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年11月6日 (金) 8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G5エリア			2020/10/12	2020/10/12	2020/10/12			
	作業主管G	土木水対策設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/9/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-116		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他)	B	12	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 8:25	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0058
				2020/10/12
調整後保管日時		2020年11月6日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却								
	発生場所	1F構内					2020/10/12	2020/10/12	2020/10/12	
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/9/24	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-155		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	PE配管	C	04	D	B	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-53
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	PE配管④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	旧情報棟					2020/10/12	2020/10/12	2020/10/12	
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-81		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	機器類・制御盤類	B	03	D	A	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	ケーブル	B	08	D	A	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	保温材	B	06	D	A	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ²				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0059
2020/10/12				
調整後保管日時		2020年11月6日 10:30		
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御盤類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:45	1 m ²			1
	2	1	ケーブル ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:45	0.5 m ²			1
	3	1	金属ガラ ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:45	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012902 - 0037

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	増設焼却炉建屋設置(電気工事)							
	発生場所	増設焼却炉建屋					2020/10/12	2020/10/12	2020/10/12
	作業主管G	電気設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/10/6	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-108	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無
1	ケイカル板	B	06	D	B	1 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無
2	ケーブル	B	08	D	B	6 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無
3	防災シート	B	10	D	B	1 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無
4	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無
5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2020	—	11	—	0060	2020/10/12
調整後保管日時		2020年11月6日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケイカル板 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:20	1 m ²			1
	2	1	ケーブル ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:20	6 m ²			1
	3	1	防災シート ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:20	1 m ²			1
	4	1	金属ガラ ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:20	1 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体廃保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013705 - 0073		固体廃棄物G記入欄		受付										
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2020年11月5日		(木)		9:00		承認		審査		作成											
	作業件名		1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却																					
	発生場所		1~4号機建屋								2020/10/12		2020/10/12		2020/10/12									
	作業主管G		地下水対策設備グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2020/10/7		測定者				測定器名		F1-SC		管理番号		129									
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率									
1		可燃物・紙		A 01 D B		2 m ³		0.8 μSv/h		1.2 μSv/h		無												
2		可燃物・プラスチック		A 02 D B		2 m ³		0.8 μSv/h		1.2 μSv/h		無												
3						m ³																		
4						m ³																		
5						m ³																		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
線量測定内容																								
測定日		2020年11月5日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICW		F1-ICW-205																		
2																								
3																								
4																								
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		紙		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアP1(屋外)		2020/11/5 9:00		2 m ³						1	
	2		1		プラスチック		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアP1(屋外)		2020/11/5 9:00		1.5 m ³						1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
※カテゴリ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -											
					06 -		07 -		08 -		09 -		10 -											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14 -		15 -											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -											
					01 伐採木		02 伐採木(幹・根)		03 -		04 -		05 -											
			② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																					
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業主管理	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	9:00	承認	審査	作成													
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却																			
	発生場所	1~4号機建屋					2020/10/12	2020/10/12	2020/10/12												
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員	TEL															
	元請会社				担当者	TEL															
線量測定	線量測定年月日	2020/10/7	測定者		測定器名	F1-SC		管理番号	129												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
			①	②	③																
			1	不燃物・保温材	B						06	D	B	5	m ³	0.8	μ Sv/h	1.2	μ Sv/h		
			2											m ³							
3													m ³								
4						m ³															
5						m ³															
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0062
				2020/10/12
調整後保管日時		2020年11月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアP1(屋外)	2020/11/6 8:40	5	m ³	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0063
				2020/10/12
調整後保管日時		2020年11月6日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却								
	発生場所	1~4号機						2020/10/12	2020/10/12	2020/10/12
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/10/7	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	129
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	コーキング容器	B	10	D	B	1 m ³	0.8 μSv/h	1.2 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コーキング容器 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 10:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0042

作業主管理	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F千島海溝津波対策工事ならびに同関連除却工事(2020年度)							
	発生場所	防潮堤施工エリア				2020/10/13	2020/10/13	2020/10/13	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/4/13	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	① ② ③								
	1	不燃物(アスファルトガラ)			5 m ³	8 μSv/h	15 μSv/h	無	
	2				m ³				
3				m ³					
4				m ³					
5				m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0064
				2020/10/13
調整後保管日時		2020年11月6日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/11/6 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0042

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年11月6日	(金)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	1F千島海溝津波対策工事ならびに同関連除却工事(2020年度)					
	発生場所	防潮堤施工エリア			2020/10/13	2020/10/13	2020/10/13
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員	TEL	
	元請会社				担当者	TEL	
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/4/13	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号
							1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
							β + γ 線量率
メ モ	1	不燃物(コンクリートガラ)	B	02	W	B	5 m ³
	2						m ³
	3						m ³
	4						m ³
	5						m ³
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0065
				2020/10/13
調整後保管日時		2020年11月6日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/11/6 9:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	10:00	承認	審査	作成						
	作業件名	建築水対策工事												
	発生場所	3号機TB建屋ヤード(GI-25)					2020/10/13	2020/10/13	2020/10/13					
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL							
	元請会社				担当者		TEL							
	線量測定年月日	2020/9/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97						
記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
	1	不燃その他	B	10	D	B	1	m ²	0.05	mSv/h	0.8	mSv/h		
	2							m ²						
	3							m ²						
	4							m ²						
メモ	線量率測定者・測定方法:放射線管理員・放射線管理仕様書に基づく													

固体廃棄物G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2020	—	11	—	0069	2020/10/13
調整後保管日時		2020年11月6日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2020年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他 ③	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 9:10	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6014612 - 0003				
作業主管理入欄	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	10:00		承認	審査	作成					
	作業件名	入退域管理棟2建替工事												
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)				2020/10/13	2020/10/13	2020/10/13						
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2020/9/23	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-97				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
	1	不燃:コンガラ		B	02	D	A	5 m ²	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無			
	2							m ²						
	3							m ²						
4							m ²							
5							m ²							
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/11/6 9:20	5 m ²			1		
									m ²					
									m ²					
									m ²					
									m ²					
									m ²					
									m ²					
									m ²					
									m ²					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メモ														
※カテゴリ	①	A 可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
			B 不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
				C 難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D 伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
			②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年11月4日		(水)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)						
	発生場所	定検機材倉庫A棟				2020/10/19	2020/10/19	2020/10/19
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL	
	元請会社				担当者		TEL	
	線量測定年月日	2020/8/6	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,50
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1 紙類	A 01	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2 紙類	A 01	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	3 木材	A 03	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	4 木材	A 03	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	5				m ²			
メモ	線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0143
				2020/10/19
調整後保管日時		2020年11月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年11月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	紙類 ④	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/11/4 9:30	1 m ²			1
	3	1	木材 ④	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/11/4 9:30	1 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0158
				2020/10/20
調整後保管日時		2020年11月6日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理記入欄	保管希望日時	2020年11月6日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	車両整備業務								
	発生場所	構内整備工場					2020/10/20	2020/10/20	2020/10/20	
	作業主管G	資材グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/19	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	148		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリビニール類	A	02	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

線量測定内容			
測定日	2020年11月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 8:00	1 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/11/6 8:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。